



はずむ園児の声

町立寺迫幼稚園が開園

町立幼稚園として3番目の幼稚園が、寺迫地区に開園しました。

この寺迫幼稚園は、寺迫中央公民館を改修して園舎にあて、黒木洋子先生が4歳児14名、5歳児11名、計25名をうけています。

寺迫地区は町の中心地から遠距離のため、これまで幼児教育については、隣接市町の施設に入れており、入園できない幼児もいたこともあって、早くから施設の設置が望まれていました。

4月いっぱいには11時30分までの午前保育でしたが、今月からは給食も始まり午後降園になって保育時間も延長され、なかでも遠距離の庭田地区などの園児は、バスの時間に合わせ、午後4時まで園ですごせることになっています。

『私も園児たちも初めてのことでとまどっています…』と語る黒木先生をよそに、園児たちは園内をところせましと元気いっぱい走り回っていました。

岬なる古き港にかつを釣る

石油発動船の群る短夜

牧 水

町報



昭和54年 5 月 号 第 336 号

発行/東郷町役場・編集/企画開発課

投票区	当日有権者数	投票者数	投票率
計	5,036人	4,804人	95.39%
第1 (小野田)	586	567	96.76
2 (寺 迫)	586	561	95.73
3 (福 瀬)	761	721	94.74
4 (鶴野内)	576	545	94.62
5 (迫野内)	395	383	96.96
6 (田 野)	209	206	98.56
7 (羽 坂)	336	320	95.24
8 (仲 深)	369	355	96.21
9 (坪 谷)	640	590	92.19
10 (越 表)	257	245	95.33
11 (下渡川)	65	63	96.92
12 (八重原)	167	162	97.01
13 (戸木崎) 町長	89	86	96.63

決意を

町長・町議

もありませんが、その見通しについては一応の自信をもっているもの、窮迫している財政事情のなかでの選択と実現は、身を捨ててこそ決意を必要とします。

しかし、引続き町政を託された感激を心に刻んで、これまでの行政経験を充分に生かし、「公平」を政治理念として誰もが東郷町に生きる喜びを感じることができるよう町建設をめざし、最善の努力を尽していきたいと思っております。

③ 町の立地に適合した農林業と商工業の振興

- ▽ 学校教育、社会教育の推進
- ▽ 社会資本の整備充実
- ▽ へき地振興と地域格差の是正
- ▽ 企業を誘致し、過疎なき生きがいのある町づくりの実現



黒木 利男
寺迫 52歳
無・農業

② 町道、農林道の整備。農林業の振興、とくに農業基盤の整備。農村の生活環境の整備。



清水 徳男
羽坂 50歳
無・農林業

① 本町に適合した農林業の振興をはかり住民福祉の向上に努力する
② 立ちおくれしている農業基盤の整備に特に力を入れる。道路網の整備充実をはかり、住みよい明るい町づくりに努力する。



矢野 日好
福瀬 60歳
無・商業

① 農林、畜産の経済的効率化の推進。制度事業の導入。社会教育の充実化。
② 基盤整備の早期実現。農道、作業道路の昇格。不遇者の援護。



橋口 昭夫
仲深 52歳
無・農林業

① 初心を忘れず住民本位の町政に努力すると同時に、代弁者としての任務を責任をもって全うする。
② 農工併進の確立。農林業の生産基盤整備の拡充強化。町民が安心して生活できる社会環境づくり。



黒田 幸作
田野 51歳
無・農業

① 時代を先取りし、調和のとれた豊かな明るい町づくり。
② 立ち遅れた本町の産業の振興と農地基盤整備の早期実現。道路の改良と新設を進める。僻地のレクリエーション広場づくり。



海野 与七
寺迫 54歳
無・農業

① 住民の期待に応えるために、健全な財政運用と制度事業による所得向上策をとるべきである。
② 生活環境の総点検を実施し、整備の促進をはかる。



黒木 芳雄
迫野内64歳
無・農林業

① 町民本位の町政に取り組み、かたよりのない町民が等しく恩恵によくする町政の推進をはかる。
② 農林業の振興と畜産事業の拡大。社会福祉の向上と青年婦人教育の充実。無事故で平和な町づくり



矢野 貞夫
坪谷 49歳
無・農林業

① 農林業を主体に農工商との併進と振興を図り、農業人口の余剰労働力の活用と安定の為、日向市との連携を保ちながら二十一世紀を展望して奉仕に徹する行政を望む。
② 国道道の早期整備を促進する。



河野 定男
越表 63歳
無・農業

② 小学校プールの設置。考朽橋または不便個所の架橋の作業者の整備、延長。町道のアスファルト舗装。

町長は無投票当選

四月二十二日に行われた東郷町長・東郷町議会議員選挙で、つぎの町長選挙では、立候補届出が現職の木村誠さん(56歳)小野田一人だったため、無投票で当選しひきつづき町政を担当することになりました。

また、町議会議員選挙では、定数十八人に対し、現職十五人、元一人、新人四人の計二十人が立候補し、現職十三人、元一人、新人四人が当選しました。これらの人々に対する当選証

秘めて

選挙から



木村 誠
小野田 56歳


① 二期目の就任は、喜び以上に附託された責務の重大さを痛感し、今後の行政に私の全知全能を傾ける決意を新たにしています。

前期四年間は、国においても経済優先から福祉優先を迎えた時期であり、道路整備など生活基盤優先の立場に立って魅力ある町づくりの実現のため、五つの基本施策を掲げて努力を重ねてきました。これらの構想項目の総てについて解決、打解に至らなかった部門

書附与式が二十四日午前十時から町議会議場で行われ、町選挙管理委員会委員長の若藤寅男さんから新町長と十八人の新議員に当選証書が手渡されたあと、若藤委員長のあいさつにつづいて木村町長、黒木議長が当選者に祝辞をのべ式を終了しました。

当選者へおたずねします

① 基本的な考え、心がまえ、抱負など。
② 任期中に是非したいこと、手がけたいことなど。



黒田 功
田野 55歳
無・農業

① 町民の声を町政に反映させ、豊かな住みよい町づくりに努める。
② 農林業の振興と生活環境の改善道路の整備。教育施設の整備と社会福祉の向上。



黒木 九一
寺迫 49歳
無・農業

① 郷土の発展と町民の幸せを願い農林業の振興特に生産基盤整備と生活環境の整備近代化を進めたい
② 家庭、社会、学校教育の充実振興。恵まれない方々の福祉向上。豊かで住みよい地域建設。



甲斐善重郎
仲深 40歳
無・農林業

① 議員としてのマナーを一日も早く身につけ、「若い力」と「行動」でがんばりたいと思う。
② 差別のない町民サイドの町づくり。人間関係の正常化(あらゆる職場で働く人の身分の保障化)。




新名 哲朗
福瀬 58歳
無・農業

① 公平な政治。和と温かみのある町づくり。
② 教育、建設、福祉行政の推進




寺原 健
坪谷 58歳
無・農業

① 東郷町の基本方針である農工併進の推進をはかり、町民の豊かな生活安定をはかる。
② 農林業の振興を第一として、営農体形の整備と規模拡大による農家育成および土地基盤整備。



畝原 昭則
小野田50歳
無・農業

② 農林業の近代化、特に土地基盤の整備充実を努める。生涯教育(家庭・学校・社会)推進のための教育環境の整備。農工併進による町内労働力の拡大で、うるおいのある町づくり。



吉田 和幸
坪谷 51歳
無・農林業

① 初心にかえり住民と対話し、町政に歩調を合わせ豊かに生活できる条件づくりを第一に考え、人の相談を親身になつてうけとめ与えられた任期を誠実に議員活動をつづけた。



原田 昇
鶴野内56歳
無・農業

① 農林畜産業の振興を主軸とし、農工併進の町政をとり、交通網を完備し、教育の充実をはかり、社会福祉の向上、特に児童、老人、身障者の優遇措置など町民の意向を充分取りいれる町政を促進する。



寺原 国義
鶴野内50歳
無・農業

① 町民の附託に応えるため、与えられた使命を誠心誠意をつくし、懸命に努力と自信をもって豊かな町づくりに献身する。
② 農業の基盤整備。教育施設の整備。企業の誘致。

身体障害者の巡回相談

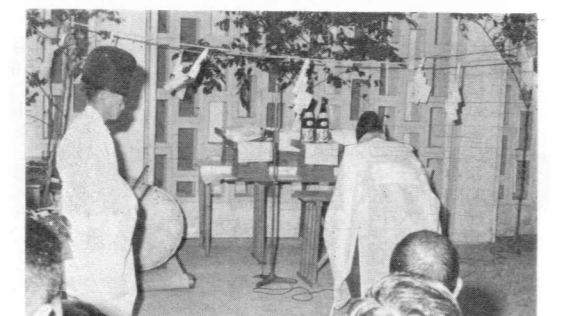
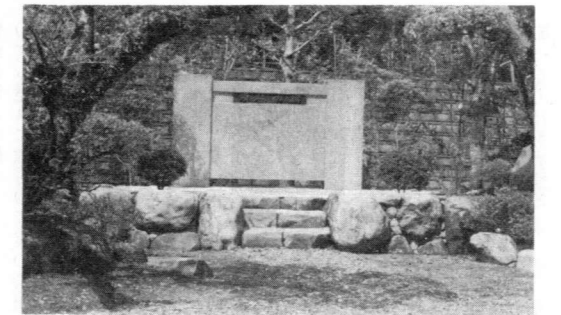


身体障害者に対する援護施策は年々改善され充実してきました。町内には、身体に障害をもちながら、診断、判定、相談等を受けず身体障害者手帳を所持してないために、身体障害者福祉法等による援護を受けられない方もいるようです。

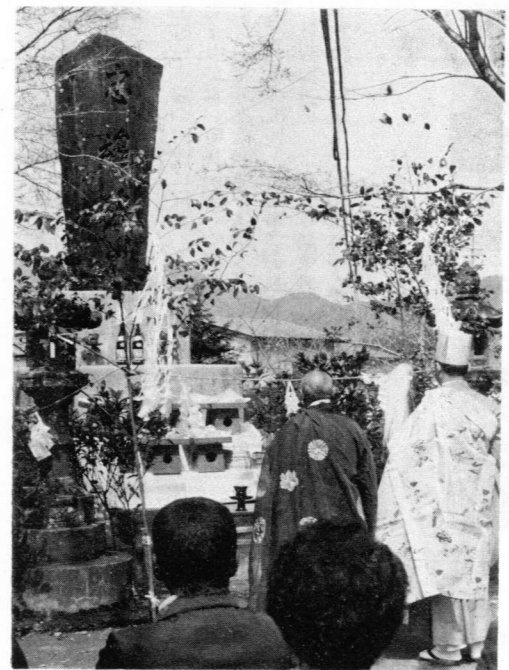
本年度の巡回相談が下記の通り実施されます。
この相談は、診断や判定、援護相談の機会に恵まれない方々のために、県身体障害者更正相談所が実施するものですが、本町では、二年間に一回しか実施されませんので、身体に障害のある方は是非おいでください。
▽期日 5月22日(火曜日)
▽受付時間 午前9時30分～正午
▽場所 町中央公民館
▽対象者 肢体不自由、視力障害、聴力障害、音声、言語障害児)
▽相談業務の内容
①障害程度の判定

- ②更正、育成医療給付要否判定
 - ③補装具交付の要否判定
 - ④心理学的判定(知能測定、性格判定)
 - ⑤職能的判定、職業適正の判定、施設利用の要否判定
 - ⑥義肢、装具の型とり及び簡単な修理
 - ⑦身体障害者手帳交付、再交付、補装具交付(修理)申請
 - ⑧国民年金(障害年金)の受給に関する相談
 - ⑨身体障害者の職業に関する相談
- ▽相談員
県立病院、県立整肢学園の医師及び指定医師
県庁関係各課職員
▽持参する物
申請手続きのための「障害者手帳」「印かん」
▽詳しくは、役場住民課福祉係におたずねください。
(住民課)

四月一日、午前十時から頌徳祭が行われました。
頌徳碑は、庁舎の落成を記念して昭和三十五年に建立されましたが、敷地整備のため、三月に移転工事をすませたばかりです。
碑には、元村長の新名馬治、高森順蔵、奈須熊吉、黒木松美の四氏の氏名が刻まれています。
当日はあいにくの雨天で、頌徳碑の前で式典ができず、庁舎玄関前で行われましたが、四氏の遺族と町長、議会議長をはじめ関係者多数が参列し、町長が祭詞を奉読、玉ぐしをささげて町政に大きな功労のあった故人の遺業をしのんでその遺徳をたたえました。



頌徳祭と慰霊祭



四月三日、町の戦没者合同慰霊祭が成願寺境内で行われました。この慰霊祭は、明治十年の西南戦争から、日清、日露、太平洋戦争に至る戦いで戦死した三百九十五名の冥福を祈るため毎年行われています。
当日は、遺族二百八十名と来賓八十名が参列して、神式と仏式で行われ、町長、議会議長が祭詞をのべました。
終了後、仮設舞台で演芸会が行われ、民謡会会員などが民謡や、舞踊を披露して、遺族や近くにある老人ホーム「鈴峰園」のおとしよりたちをよろこばせました。

人のうごき

春の定期異動等から、関係分について掲載します。

町職員発令

退職(3月31日付)
▽山口俊一 ▽黒木勝 ▽矢野直
▽山添久敏 ▽松原コズエ ▽佐々木スミエ ▽寺原糸

異動(4月1日付)
▽農林課長事務取扱 助役笠瀬春美
▽養護老人ホーム鈴峰園長兼務(住民課長) 畝原正義
▽税務課固定資産係(住民課住民係・国民年金係兼務) 三浦信代
▽住民課国民年金係・住民係兼務(総務課)

課庶務係 仁田優子 ▽住民課保険衛生係(福瀬小学校) 阿萬富子
▽福瀬小学校(教育委員会) 塩月マサエ
▽総務課付(新採用) 寺原政志
▽同 海野茂実
▽同 児玉明
▽同 菊池輔弘
▽同 海野雅彦
▽同 三浦元生
▽同 植野浩人
▽同 海野真里
▽同 塗木里美
▽寺迫幼稚園(新採用) 黒木洋子
▽町立病院(新採用) 中村マリ子
▽同 岩田洋子

教職員異動

寺迫小学校

▽穴見英彰(教頭) 上江小から
▽野口哲正(教諭) 財光寺小から
▽浜砂マス子(同) 日知屋小から
▽岡部幸子(養教) 岡富中から
転出
▽伊東新義(教頭) 平岩小へ
▽長渡ヨシ子(教諭) 平岩小へ
▽二見民子(同) 美々津小田の原分校へ

福瀬小学校

▽吉村保子(教諭) 細島小から
▽中武統子(同) 新採用
▽溝口美佐子(養教) 新採用

転出
▽山崎彰生(教諭) 本庄小へ
▽福留恵美子(同) 退職

東郷小学校

▽柏谷純孝(教頭) 島之浦小から
▽井手俊夫(教諭) 五十市中から
▽太田淳美(同) 岡富小から
転出
▽肥後等(教頭) 岡元小へ
松浦絃一(教諭) 岩井谷小へ
石川歌子(同) 財光寺南小へ

坪谷小学校

▽宮田邦彦(教頭) 生目中から
▽山田泰子(教諭) 新採用
転出
▽江夏重俊(教頭) 退職
▽渡部強(教諭) 日知屋小へ

東郷中学校

▽谷口恵子(教諭) 新採用
▽川崎智子(養教) 新採用
転出
▽菊池嘉継(教諭) 組合専従
▽那須キヨ子(養教) 退職

坪谷中学校

▽福永伸一(主事) 岡富小から
転出
▽高島謙一(主任主事) 岡富中へ
坪谷中学校越表分校

転入
▽古川四百里(教諭) 土々呂中から

臨時任用

▽江藤美千代(福瀬小) ▽渡辺ツユ子(越表小) ▽轟久美子(坪谷中越表分校)

その他の異動

宮崎食糧事務所東郷出張所
転入
▽原田正夫(延岡支所から)
転出
▽小林勝己(延岡支所へ)
▽原田政喜(高鍋支所へ)
▽山口俊一(事務局長)

町選挙管理委員会委員
▽新名秋二(3月31日辞任)
▽三浦 淳(4月1日選任)

行政相談員

▽塩月儀市(3月31日任期満了)
▽山口俊一(4月1日委嘱)

- 五十四年度区長(○は新任)
- ▽寺迫区 海野与七
- ▽福瀬区 新名 義
- ▽小野田区 都甲鶴男
- ▽鶴野内区 寺原照和
- ▽八重原区 黒木忠光
- ▽迫野内区 福畑 昇
- ▽田原玄房
- ▽羽坂区 海野武夫
- ▽仲深区 和田敬喜
- ▽坪谷区 三浦文人
- ▽越表区 河野 太
- ▽下渡川区 山床義正

豆知識

生ゴミの12%は食べもの

生ゴミのなかには、まだ食べられるものが捨てられています。ある調査によれば、生ゴミの約12%が食べもので、しかもその中には調理前のもので44%も含まれていよことがわかりました。食べものは、わたしたちの命をつなぐ大切な資源です。食べものを大切にすれば、ゴミの量がぐんと減ります。

税あれこれ

領収書や契約書と税金

「印紙税」という税金をご存じでしょうか。この税金は国に納める税金ですが、原則として「収入印紙」によって納めることになっています。領収書や土地などの売買契約書を作った人が、その書類に定められた額の収入印紙をはり付け、書類と収入印紙の両方にかかのように消印をして納めます。かねてよく見かける書類で、収入印紙のはつてあるものに売上代金の領収書や、土地などの売買契約書などがありますが、それぞれの印紙税額は次の表のとおりです

記載された受取金額が3万円未満	非課税
100万円以下	100円
100万円を超え200万円以下	200円
200万円を超え300万円以下	300円
300万円を超え500万円以下	500円
500万円を超え1千万円以下	1,000円
1千万円を超え2千万円以下	2,000円
2千万円を超え3千万円以下	3,000円
3千万円を超え5千万円以下	5,000円
5千万円を超え1億円以下	1万円
1億円を超え2億円以下	2万円
2億円を超え3億円以下	3万円
3億円を超え5億円以下	4万円
5億円を超え1億円未満のもの	5万円
受取金額の記載のないもの	100円
営業に関しないもの	非課税

不動産の売買契約書など

記載された契約金額が1万円未満	非課税
10万円以下	100円
10万円を超え50万円以下	200円
50万円を超え100万円以下	500円
100万円を超え500万円以下	1,000円
500万円を超え1千万円以下	5,000円
1千万円を超え5千万円以下	1万円
5千万円を超え1億円以下	3万円
1億円を超え5千万円以下	5万円
5千万円を超え10億円以下	10万円
10億円を超え1億円未満のもの	15万円
記載金額のないもの	100円

ところで、一口に領収書、不動産の売買契約書といってもいろいろなものがあります。特異なものですが、次のようなものにも収入印紙をはる必要がありますから注意しましょう。

- 受取金額が記載されていない領収書
- 請求書に「相済」「了」と書いて領収書がわりに使ったもの
- 後で正式な領収書を発行することになっている仮領収書
- 契約書の「写」「副本」「謄本」などで契約する人の署名や押印のあるもの
- 「覚書」「請書」「差入書」な

ど契約内容を証明するもの。このほか、書類を作成したときに印紙税がかかる書類がいろいろあります。書類を作成した場合、印紙税がかかるかどうか、税額はいくらになるのかなどお分かりにならない点は、最寄りの税務署又は税務相談室におたずねください。

国税専門官試験のご案内

人事院では、今年も例年どおり「国税専門官」の試験を行います。受験資格は、昭和二十七年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生れた男子で、試験は、大学卒業程度のものとなっています。受験願書の受付は、昭和五十四年五月十五日(火)から五月二十四日(木)までです。

なお、南九州地区での第一次試験は、七月七日(土)と八日(日)の両日、熊本市と鹿児島市で、また、第二次試験は、九月五日(水)と六日(木)の両日、熊本市で行われます。

試験の内容は、第一次試験が教養試験と専門試験、第二次試験が人物試験と身体検査です。

詳しいことは、福岡市の人事院九州事務局のほか、熊本国税局や最寄りの税務署にお問い合わせください。

(税務課・延岡税務署)

牧水先生の生涯 (一〇)

東京から都農の義兄に送った第一報は「漸く暑気に向はむとするの時、兄上様はじめ皆々様御揃ひ御無事にお暮し遊ばされ候や御伺ひ申上候。小生儀も其後無事入学の手續を終り目下毎日通学まかりあり候間、はばかり様ながら御安神下され度く候。身体も先づ壮健にてただ着京早々眼をいためて大に難儀致し候ひしかども只今にてはほとんど全快仕り候。

お江戸お江戸と名だけ聞いても大喜びせし所なれど實際来て見ればそれほど無に候。ただ人の多いこと町の広いのと建物の大きがあるのがちよつと目につくだけに候。然し未だ日本橋の京橋のにいふ賑ふ所には出かけて見ず候へばどんなにかわからず候。何分只今は学校の方が馬鹿にむづかしいのでわれわれ如き田舎の中学から出た身にはたいへんに苦しく候。

今年には小生と同時に文科の高等予科へ入学せし者は今日までに四百二十四人御座候が、この内来春の試験にて大学の本科に通するのには僅かに五十人に候由、なかなかたまったものでは無之候(以下略)

と東京の第一印象を書きその後学資送金の礼と願いを認めています。大学時代の学資の大部分はこの義兄からの送金でありました。

牧水先生は上京後まもなく尾上柴舟を尋ねて師事し前田夕暮たちとも交友を厚くしました。同級生に北原射水後の白秋、中林蘇水がいました。当時牧水、射水、蘇水を「早稲田の三水」といわれました。白秋とは二回同じ下宿屋に居て歌を語り、人生を論じた親しい間柄であります。

福瀬出身の同じ早稲田大学に学んだ海野実門氏とも幾回に二人で下宿していました。そのころの牧水先生の思ひ出を次のように語りました。

「当時既に歌道に精進していた牧水は『万朝報』に盛んに応募して入選していた。入選の賞金が入ると必ず二人前のそばを注文するのが例で特選になるとそば膳に一本つけてあった。酔えばのど自慢の彼はきつと自作の歌を朗詠するのが第一の楽しみであり得意でもあった。」と。

(塩月儀市)

※都合により「山陰風土記」は休みます。

青協たより

今月の行事

▽町青年バレーボール大会
日時 5月6日午前8時30分
場所 中央公民館

ほろこく

▽各地区青年会長紹介
寺迫 黒木政敏 福瀬 直野義久
小野田海野雅彦 鶴野内菊池輔弘
迫野内佐藤 孝 羽坂 海野茂美
田野 又見茂喜 坪谷 酒井孝司
越表 山元文明 (町青協広報部)

銃の保管は厳重に

4月中に一応銃の検査をしましたが、今のところ異常はありませんでした。家の中の保管についてはロツカーの固定などで大丈夫と思いますが、昨年も猟期や射撃訓練、修理などのため自動車に積んでいた銃が盗難にあった事例も数件ありました。最近全国的に猟銃の盗難が発生していますので、保管取扱には万全を期してください

シンナー・ボンドの乱用防止

乱用防止

町内にも有職少年の不良グループがあり、シンナーなどの常習吸引のため警察に補導されている者がいます。父兄の方は他の市町村のできごとと考えず、もう一度子弟の行動をよく見てください。シンナー、ボンドなどは吸引が過度になると神経麻痺を起し、果ては死に至ります。

麻薬運転は免許取消しになっていますが、これらの作用で事故などを起せば行政処分の対象にもなります。非行の芽は早くつんでやるのが社会の責任です。

嫌煙タヌキ

迫野内の浜地力さん宅にタヌキが飼われ、話題になっています。このタヌキは、一昨年6月に奥さんの澄子さんが、近くの町道側溝で生後間もない迷子を見つけ、牛乳で育ててきたものです。

雄のせい?か、澄子さんかなつかず、力さんや3匹の猟犬には対決の姿勢をとります。

また、煙がきらいで、捨てられた煙草は足でもみ消すそうです。最近では悪さをするようになり、おり暮しが続いているとのこと。



安全を確認

4月18日、山陰地区の銃砲検査が、中央公民館で行われました。これは、毎年定期的に法律の規定に基づいて実施されるもので、当日は、日向警察署防犯少年課の古川課長、出水防犯係の2名が検査を行いました。

あいつぐ金融機関銃撃事件の発生で、最近はとくに銃砲の取り扱いがきびしくなっています。銃の正しい取扱い、安全保管でつぎの猟期に望みましょう。





おしらせ

おねがい (町誌編集から)

- ▽町誌に数か所誤植、脱字などありますがご判読ください。
- ▽収入役吉野東氏の出身地「鶴野内」は「小野田」の誤りです。ご訂正願います。
- ▽村会議員氏名表、昭和十二年、昭和十七年欄に「海野榮氏(坪谷)」をご記入願います。
- ▽町誌の編集についてお気づきの点は、塩月儀市編集委員にご連絡願います。(電話二五〇四)

田植えなどの基準賃金

このほどひらかれた町農業委員会で、今年度の稲作作業の基準賃金がきまりました。
これは、毎年度ははじめに他の労賃の上昇状況などを勘案し、基準的な労働資金としてきめているものです。
田植作業 男女とも一日三千円
耕うん機使用人は四千五百円。
耕うん機 請負い十ア当たり荒起

- 〓三千五百円 荒代〓三千五百円
- 植代〓四千円、耕起から代かきまで〓七千五百円。
- トラクター 十ア当り五千円
- 田植機 十ア当り四千三百円 (補植を含まない)。
- バインダー 十ア当り五千円 (ヒモ代を含む)。
- コンバイン 十ア当り八千五百円。

交通事故巡回相談

県交通安全対策室では、つぎのとおり交通事故巡回相談を実施します。交通事故で相談のあるかたは、遠慮なく相談してください。
▽日時 5月23日 10時〜15時
▽場所 町老人福祉館

全国防犯運動標語募集

県警察本部と県防犯協会連合会では、全国防犯運動の一環として五十四年度全国防犯運動標語をつぎのとおり公募します。
▽募集期間 5月1日〜5月31日 (当日消印有効)
▽テーマ ①空き巣の防止 ②自転車盗の防止
▽応募方法 普通はがきにてテーマ標語、住所、氏名(ふりがな)年令、職業(学校名、学年)を書いてください。枚数の制限はありません。多数応募する場合は、はがき大の厚紙を用い、一

電報電話局から

- ▽送付先 郵便番号八八〇 宮崎 市橋通東2丁目10番1号 宮崎 県警察本部防犯少年課 (電話〇九八五〇二一四一内線 六一一四一八)
- ▽発表 8月31日までに入選者に通知します。
- ▽表彰 10月11日関係警察署で行います。

▽電報電話局の窓口営業取扱時間が、4月16日から次のように変更されました。
平日 午前9時〜午後4時
土曜 午前9時〜正午
日曜 祝日は休業

福祉電話

- 1 盲人用ダイヤル盤 目の不自由な方が容易にダイヤルできる器具です。日向電報電話局に申し出れば無料で交付されます。
- 2 難聴者用電話(めいりょう) 普通の電話機の6倍、12倍、18倍まで音を拡大できます。工事費二千元、使用料一七〇円(月額)
- 3 フラッシュベル 電話がかかるとランプがフラッシュして知らせます。耳の不自由な方や、騒音の激しい所に便利です。工事費二千五百円 使用料二〇〇円(月額)

今月の税金
固定資産税 1期
納期 5月31日

善意のともしび

忌明け寄付として、つぎのかたから善意がよせられました。
厚くお礼を申しあげます。
▽越表の藤井次男さんから (源子さん・12歳ご死去)
▽坪谷の二村友市さんから (ツルエさん・63歳ご死去)
▽仲深の日高キム子さんから (富士夫さん・46歳ご死去)
▽小野田の若林義雄さんが、米寿を迎えた記念として善意をよせられました。

今月の心配ごと相談日

5月15日(火曜日)
東郷町社会福祉協議会

まちのうごき

人口 6,732人 (-41)
男 3,305人 (-16)
女 3,427人 (-25)
世帯数 1,747戸 (-2)
54年4月1日現在
()は対前月比

戸籍だより

出生おめでとう

3月届出分

氏名	父の名	住所
那須雄樹	郁雄	坪谷
井本貴美子	岩根	坪谷
小林真人	二幸	福瀬
黒木弥生	正弘	寺迫
直野千穂	一	坪谷
水野俊男	夫美雄	仲深
山里勇二	栄司	越表
松岡景子	孝一	坪谷

結婚おめでとう

氏名	名	住所
黒空木瀬	津二由子	小野田
伊下藤田	照光	日向市
	代年	小野田

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
藤井涼子	12	越表
橋口鹿吉	74	寺迫
中野クマ	83	田野
黒木留美	0	寺迫
二村ツルエ	63	坪谷
佐藤今朝太郎	69	鶴野内
茂田ミワ	89	鶴野内